

日本 AALA は 4 月 16 日、外務省アジア大洋州局を訪問し、日本政府あての要望書を提出してミャンマー担当の課長補佐と面談しました。以下は提出した 4 月 5 日付けの要望書です。

内閣総理大臣 菅義偉様

外務大臣 茂木敏充様

ミャンマー国軍による国民への武力弾圧を中止させるため 日本政府への要望書

ミャンマー国軍による非暴力の市民への暴力は犠牲者が 4 月 1 日までに 500 人を超すなど、目に余るものになっています。私たちは、ミャンマー国軍による国民への暴力を即時やめさせるため、日本政府が次の措置をとることを要望します。

1. 国軍とその関連企業への支援になっている日本政府からのすべての政府開発援助（ODA）を即時全面停止すること、また、その中身を公表すること
2. 日本が毎年おこなっているミャンマー国軍将官の招待など国軍との防衛協力関係を一切停止すること
3. ミャンマー国軍や国軍と関連する企業集団と関係をもつ日本企業にたいし、関係を中止するよう指導すること

2021 年 4 月 5 日
日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会